

# 組合そくほう

全大教ホームページ <http://www.zendaikyoo.or.jp/>

信州大学教職員組合 URL <http://www7a.biglobe.ne.jp/~akarenga/>

信州大学教職員組合事務局  
直通電話：0263-33-0933 (FAX 兼用)  
内線：811-2341  
[akarenga@kbf.biglobe.ne.jp](mailto:akarenga@kbf.biglobe.ne.jp)

通算 863 号 2019 年 1 月 16 日発行

## 新年のご挨拶

第 58 期信州大学教職員組合 中央執行委員長  
農学部 植木達人

新年明けましておめでとうございます。本年も賃金・労働条件の改善に向けて、猪突猛進、飛躍の年になることを祈念し、組合員各位のご支援を賜りたく申し上げます。

第 58 期の中央執行委員会が発足し、早や 8 ヶ月になります。この間、事務系非常勤職員の無期化に関するアンケート調査を実施し、彼らの意向把握と課題を明確にしました。この結果を全国の教職員の交流の場（教研集会・岡山大）で報告しました。また「組合員の範囲」を法的根拠と他大学の事例から整理しました。次期代議員会で議論する予定です。また、団体交渉を重ねてきました。特に賃金の改定（月例給および賞与）を議論の中心に据えましたが、折り合いが着かず決裂しました。今後も団体交渉の課題では賃上げ要求にとどまらず、諸手当のアップや非常勤職員の待遇改善、無期化職員のスムーズな移行と正規職員との格差是正等々が山積しています。組合自身の課題としてチェックオフの実施や、先細りが続く各支部活動のあり方を検討する必要があるでしょう。

ところで昨年 12 月の合同職懇で信大の財政に関する勉強会を行いました。ここでは貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書の分析をおこないましたが、信大の財政は苦しいわけではなく、むしろ健全な経営であるという結論に至りました。それでもここ 10 年間、教職員の平均給与は下がり続けております。さらに①信州大学のラスパイレス指数（国家公務員の給与水準 100 に対する指数）は、事務・技術職員は 85.1、医療職員 97.8、教育職員 91.6 と国家公務員の給与に比べ相当低い水準であり、②他の国立大学の平均賃金を 100 とした場合、信大の職員はそれを下回る水準（96.3）であり、③地域性の観点からみると、長野県職員のラスパイレス指数は 99.9、長野市は 100.5、上田市は 99.5、松本市は 99.0（南箕輪村は 95.9）と県・市の賃金水準は国家公務員並みであることもわかりました。

また非常勤職員の時給もここ 10 年ほど 900 円のままです。長野県のパートタイム労働者の平均時給は 1,010 円（「賃金実態調査結果」、H28、長野県）、最も低い水準にある飲食店のホールスタッフの平均時給 940 円（リクルート社調べ）ですから、信大はさらに安い時給ということになります。

調べれば調べるほど、信州大学の低賃金さが浮き彫りになります。団体交渉や法職連絡会でこの点を指摘しても、なかなか改善の言葉を聞くことはありません。

「君の立場になれば君が正しい。僕の立場になれば僕が正しい。」と、かつてボブ・ディランは言いました。もしそうであるなら、相手の考えを尊重し、正論などは控えめにして、大学にどのような利益があるかを説明してみよう。そうすればわれわれの考えを受け入れてくれるかもしれない。今年はそんな気持ちで交渉に臨んでみたいと思います。



# 合同職場懇談会を行いました

12月8日に合同職場懇談会を開催しました。各支部から合計12名が参加し、支部の組合活動と問題点を報告しました。また、後半では、全大教から森戸文雄氏を招き、信州大学の財務分析を行いました。

## 各支部の活動と問題点の報告

ビールパーティーやスポーツ大会などの親睦会開催が行われていますが、年々参加者は減少傾向にあるようです。また、人間ドックへの補助など福利厚生活動が報告されました。最も大きな問題としては、各支部とも、退職者の脱退と、若い方の新規加入減少による組合員数の減少を挙げています。若い方の勧誘を行っていますが、「仕事が増える」「メリットがない」等の理由により、組合員数の増加に目に見える効果が出ていません。また、法人化以降、非常勤職員の時間給引き上げがないため、他業種と比べて給与面でのメリットがなくなり、求人しても人が集まりにくくなっていることが報告されました。これについては、法人側と団体交渉を申し入れることになりました。中途採用の職員に対し、採用前の経歴が給与に反映されず、新卒と同様の給与になってしまう事例があることも報告されました。情報を収集し、対処する必要があるとの認識になりました。

## 組合活動に関する学習会 ―信州大学の財務分析―

全大教から森戸文雄氏を招き、信州大学の財務分析を行いました。森戸氏は、始めに運営費交付金制度と国立大学法人会計の財務諸表の基本的な見方と分析方法を説明し、これらを踏まえ、信州大学の財務の現状を、他大学との比較や年度毎の推移を含めて分析し、健全であると結論づけました。次に、信州大学の財務分析に移り、貸借対照表から資産、負債、純資産についてそれぞれの項目について読み解いて頂きました。損益計算書では年度ごとの収益と費用をより細かく分析して頂きました。しかし、給与水準は同様の規模の他大学と比べ低く抑えられ、近年上昇傾向にあるものの震災前よりまだ低いことが分かりました。キャッシュ・フロー計算書からは、病院によるところが大ではあるが、ここ10年は資金期末残高が十分あることが分かり、給与引き上げの余地があるのではないか、という意見が出されました。国立大学法人の財務諸表を読み解くのは難しいですが、理解することにより、組合が法人と交渉を行う場合に有利に進めることができる可能性があることを実感しました。

懇談会終了後に懇親会が行われ、更に議論を深めることができ、今後の活動について大変有意義な会となりました。



〈長野ろうきん〉のキャッシュカードは  
ATMお引出し手数料

手数料 **0**円

その場で! **全額**  
**キャッシュバック**

コンビニATMでも使えます  
[手数料は実質0円]フルキャッシュバック

全国の〈ろうきん〉、セブン銀行などのコンビニ、ゆうちょ銀行、  
その他の金融機関のATMでお引出しいただけます。  
※設置場所・時間帯によってはご利用いただけない場合があります。

はたらく人の想いと生きる  
長野ろうきん

BANK JP AEON Bank Mies

長野ろうきん 検索